



さしばちゃんずボイス

・Vol.136

木畑 匡(さしば ただし) … 昭和51年7月19日生まれ 46歳 辰年B型

甲南大学法学部卒 同志社大学大学院法学研究科中退 堺市議会議員3期(堺市中区選出) 総務財政委員会委員 都市計画審議会委員 堺市議会堺創志会幹事長 堺少年軟式野球協会顧問 堺ラグビー協会顧問 堺ソフトボール協会相談役 堺市中区倫理法人会顧問 堺大魚夜市運営本部顧問 堺中地区保護司 防災士

統一地方選挙の日程を定める特例法は、昨年11月11日の参議院本会議において全会一致で可決・成立しました。これにより、政令市である堺市では、4月9日に堺市議会議員選挙と大阪府知事選挙、大阪府議会議員選挙が同時に行われることが決まりました。これを受けて、統一地方選挙の予定候補者用にマスコミ各社の写真撮影がありました。大きく報道もされましたが、堺市長選挙の日程については堺市選挙管理委員会によって、一応6月4日と決まりましたが、さて、今後どうなることやら。



新型コロナの影響で開催できていなかった後援会役員皆様との議員活動10周年を祝う会ですが、活動12年目の今年、感染対策を徹底したうえで何とか開催にこぎつけました。傍でサポートしてくれた妻とも並んで、皆さんにこれまでお支え頂いたご恩への御礼を申し上げることが出来ました。全力で走り続けて、まさにあつという間の12年間でしたが、大きな節目にこれまでの歩みを振り返り、立候補を決意した時の「とにかく堺を元気にしたい!」との初心を思い出させて頂く貴重な機会となりました。



※プライバシー保護のため、写真を一部加工しています。

堺市議会では、毎年、市民の皆様を対象に議会報告会を開催しています。今年度は、これまで私たちの会派でも提案してきた学生を対象とした開催が議会で合意され、「中学生みらい議会」と銘打ち、中学生を対象として開催されました。第2部では、参加者と議員がテーブルに分かれて、「市政の諸課題について」自由に意見交換を行い、私もテーブルに参加しました。部室での熱中症対策から、消費税を堺市独自で無くすることができないのかといったことまで議論は多岐にわたり、それぞれの学校での活動報告や将来の夢についても聞かせてくれ、大変有意義な議会報告会となりました!



代議士秘書時代から、最も価値観を共有する国として台湾との友好親善に力を注いできました。このたび、堺市議会に各会派のご協力のもと、「堺市議会日本台湾友好交流議員連盟」を設立することが叶い、木畑も幹事長を拝命しました!早速、超党派の視察団を編成し入国規制が緩和された台湾を訪問。実質一泊二日の強行スケジュールではありましたが、台北市長選挙の現場視察をはじめ、台湾桃園市長や台湾外務省の日本担当者をはじめ多くの要人とミーティングを行い、対日関係の未来について実りあるネットワークを構築することが出来ました。

寒中お見舞い申し上げます!



皆様にはお健やかに令和5年を迎えられた事とお慶びを申し上げます。まだまだ見通しがついたとは言い難い新型コロナウイルス感染拡大の影響により、未だ不自由なお正月を余儀なくされている皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。

4年前の選挙戦では、変化する時代における、地域コミュニティの再構築と、人と人の繋がりの大切さについて訴えました。少子化、超高齢化、人口減少という課題に加えて、新たに国際化や情報格差、そして、災害の激甚化という深刻な問題も生まれつつあります。これらの問題・課題に立ち向かうためには、「地域力」を高めることこそが極めて重要であると今も確信しています。今後、本格的な制度設計が始まる、高齢者がいつまでも元気に自分らしく暮していくための「地域包括ケアシステム」や、命を守る防災・減災に向けて地域が力を合わせるための指針を策定する「地域防災計画」

等々がその代表例です。政府や各自治体も、実際に地域の力を中心に据えた政策や事業を次々と打ち出しています。

ポスト集権時代の地方議員に求められる仕事は、一人ひとりが生み出す「地域の活力」と、行政の仕事の「蓄積とノウハウ」をしっかりと結びつけ、未来のまちづくりに向けた「より良い推進力」を生み出していくことではないかと考えます。微力ではありますが、人と人を繋げ、それを形にしていけるプロフェッショナルとして、これまで以上に地域の想いに寄り添い、その想いを一步一步実現していきたいと思っております。令和5年、新しい一年も、ふるさとの元気な未来を信じて、積極的に市民目線の新規事業を提案し、地に足のついた「まちづくりとひとづくりへ」の挑戦に取り組み続ける所存です。変わらぬご支援とご指導をお願い致します!



堺創志会として市長に令和5年度予算要望書を提出!

多様性の時代、堺市が抱える課題も実に多様化しています。各区から選ばれた議員は、地域に根差した活動の中で、市役所からは見えない多様な課題、市長室には届かない多様な声を、日々くみ上げています。この度はその中で、25の重点政策要望、75の予算要望、合計100の要望事項を提案しました!

主な重点政策要望 ※抜粋

- ◎ 新たな感染症に備え保健所体制の強化、医師会等との平時からの連携強化
- ◎ 多子家庭の保育料無償化について、完全実施を目指し、その条件を明示
- ◎ 人口誘導や子育て支援への効果的な資源投入のためビッグデータを活用
- ◎ 障がい者の多様な状況に応じた暮らしの場の整備
- ◎ 学校現場の体制強化に向け、質の向上につながる処遇改善や労働環境改善
- ◎ 公共事業・公共調達の地産地消を一層推進
- ◎ 百舌鳥、上神谷両支援学校の過密化に対応するため、早急に新校整備の方針を
- ◎ 中央図書館のあり方について、移転先も含めた全体像を早急に示すこと
- ◎ お出かけ応援制度の拡充
- ◎ 水道料金の大幅値下げ



個別要望としては、ひとり親家庭の更なる支援や、いじめ不登校対策に係る人員の増強、開発地内における所有不明緑地への対応、小中学校体育館へのWi-Fi設置や放送設備の更新、難病患者への就労支援、死者数が突出して多かった大阪府のコロナ対策の分析と検証等を求めました。



熱い志の活動報告!!

2022

それいけきばちゃん!



クボタグローバル技術研究所を視察!

堺浜に開設されたクボタさんの新拠点グローバル技術研究所を視察させて頂きました。この施設は、各地域の研究開発拠点の連携強化のためのハブの役割に加えて、さらなる事業拡大に向けた製品開発や先端技術開発の強化を目的として新設されたそうです。随所にスムーズな情報共有や従業員の働きやすさに立脚した工夫がなされ、感動を覚えました。社員食堂でのお食事も抜群でした!!

木畑ただしとしても、昨年に引き続き下記項目についての予算確保と速やかな事業実施を訴えました!

- ★「深井駅周辺の再開発」については、地域と連携しながら、民間活力導入による新たな賑わい創造に加え、ロータリー形状や交通体系の抜本的改善を求める。
- ★堺の公営ドッグランは海とのふれあい広場にしかなく需要を満たしていない。本市公園や未利用の公有地を活用して新たな「ドッグラン」の設置を求める。
- ★何万人もの市民が働く場でありながら災害に対して脆弱である「臨海部からの避難路確保」について、民間企業との連携が始まる中、より着実な推進を望む。
- ★造成工事も完了し、再開発が本格化していく「東陶器小学校の跡地利用」について、引き続き地域の意向と要望内容に沿った丁寧かつ迅速な事業推進を求める。

▶▶ 令和4年 第1回定例会

超高齢社会における公共交通の重要性を訴える!

一昨年の議会で否決されたお出かけ応援制度の対象年齢引き上げがこの議会に再び提案されたことをうけ、建設委員会においてこの様な議会軽視の提案をしてきた当局の見解を質しました。そもそもお出かけ応援制度は高齢者だけを特別扱いするといった性質のものではなく、経済波及効果も大きく、高齢者の健康増進にも資するもので、ひいては医療費や介護費の削減にもつながる取り組みであることを確認しました。と同時に、超高齢社会における公共交通維持の観点からも、制度を拡大することはあっても縮小することはあり得ないと、制度縮小には反対の論陣を張りました。

結果、この議会でもお出かけ応援制度の対象年齢引き上げの議案は反対多数で否決されました。この議論を受けて、朝日放送さんがお出かけ応援制度縮小の是非について夕方の報道番組で特集を組まれ、私へのインタビューを制度縮小反対の立場の意見として大きく取り上げてくれました。



このタイミングで縮小することは政策判断として間違っている



質疑の様子はこちらから



熱志会セミナー開催!

今年も熱志会(木畑ただし法人応援団)のセミナーを開催。まだまだお出ましにくい中130人ものご参加を賜りました!今年度の講師には、台北駐日経済文化代表処副代表(駐日台湾大使館 公使)李世丙先生をお迎えし、「台湾の最新事情と対日関係」と題して、日本と台湾の向かうべき未来についてご講演を頂きました!

教育予算の削減には断固反対!

決算特別委員会文教分科会において「堺っ子の学力底上げ」について取り上げました。昨年3月末をもって、多くの児童生徒が利用し頼りにしていた学びサポート（マイスタディ）事業が事業見直しを理由に代替策もなく突然打ち切られました。空白の一年を経た今年の全国学力学習状況調査において、直近の10年間は着実に減少していた本市小学生の学力低位層に位置する子どもたちの数が国語で約100人、算数では約500人も増加するという厳しい結果になりました。

事業打ち切り時にはICTを活用した学習支援で対応すると説明していましたが、この議論を通じて全く対応できていないことが明らかになりました。勉強が苦手で困っている子どもたちが待っているから一刻も早く対応してほしい旨、強く訴えたところ、教育監も「この原因をしっかりと分析をして今年度中に必ず対応する」と明言してくれました。



質疑の様子は
こちらから

原池公園周遊路整備も着々と進展!

各地域でまちづくり事業に携わる皆さんから最初にご要望を頂いたのは平成24年。そこから地域の皆さんと力を合わせて取り組んできた、原池公園へ南から至るアクセス確保の観点も取り入れた親水空間と遊歩道の整備事業が、今年度いよいよ着工します!



これまでも、堺市関係各局と大阪府土木事務所の職員さんにもご参加頂きながら、泉北二号線から泉北一号線にかけての陶器川沿いの周遊路確保に向けて綿密に調査し、提案を続けてきました。原池公園完成を起爆剤とした、地域の憩いの場となる安全で魅力的な親水空間の整備に向けて、引き続き力を注いで参ります!

原池公園周遊路整備イメージ

工事用車両の通行影響範囲
(周遊路整備後、公園として復旧整備します)

周遊路整備イメージ (アスファルト舗装+両側フェンス)

立入防止柵 H=1800mm

3000

転落防止柵 H=1200mm

土間コンクリート

アスファルト舗装

原池公園周遊路整備工事
令和4年度～令和5年12月頃(予定)

原池公園周遊路橋梁撤去工事

工作業ヤード
(周遊路整備後、公園として整備します)

新設橋りょう位置
(陶器川を横断する位置が変わります)

※檜葉橋(既設)と同じ形式となります。
(右側に檜葉橋写真掲載)

周遊路整備イメージ (アスファルト舗装+両側フェンス)

転落防止柵 H=1200mm

3000

立入防止柵 H=1800mm

土間コンクリート

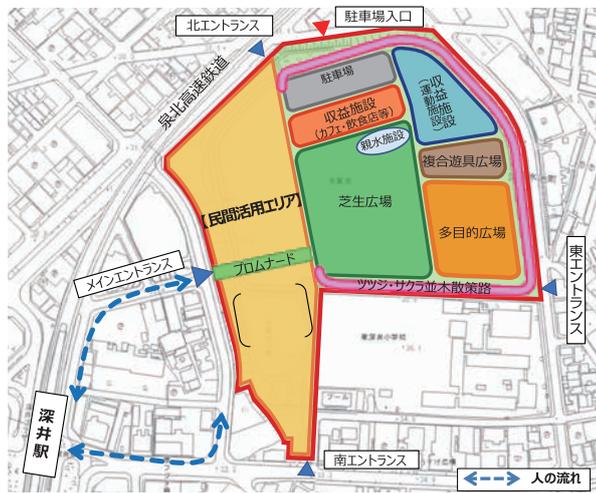
アスファルト舗装

深井駅周辺地域活性化プロジェクトがさらに前へ!

時代の変化によって往時の輝きが薄れつつあった深井駅周辺地域。初めての選挙から一貫して深井駅周辺のリニューアルを訴え、前回選挙でもコンパクトシティ実現に向けた深井再生を掲げて戦った地元議員として、このプロジェクトには構想段階から全力で取り組んできました。この事業の画期的なところは、行政が作った上からの押し付けプランではなく、地域からの声を集めてスタートしたプロジェクトであるということ、最初に投下した税金を、全額回収できるスキームに基づいているということです。

水質池公園の機能強化と、土地利用転換（民間活力導入）による利活用を行い、公園と商業・サービス・居住などの多様な機能が一体となった中区のシンボルとなる施設が整備される予定で、民間の開発業者の間でも大変話題になっているとも聞かえてきます。歴史と伝統ある中区が有する多様な地域資源を活かした取組ともしっかりと連携することで、深井駅周辺のみならず中区全体の発展に向けて重要なプロジェクトになると確信しています。地域の声が反映されたプロジェクトになるように、地元住民の思いの代弁者として職責を果たします!

■施設配置計画（※あくまでも現段階での基本イメージを示したものです）



■プロジェクト推進スケジュール

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
基本構想・基本計画策定	事業者公募選定契約締結				公園施設指定管理(2027年度～)
		公園・民間施設実施設計	公園・民間施設 整備工事		公園・民間施設オープン施設管理運営



誰もが安らげる広大な芝生広場を確保 (イメージ)



公園内にもカフェや親水施設を整備予定 (イメージ)



駅方面から公園にアクセスするプロムナード (イメージ)

ゲリラ豪雨対策に全力投球!

令和4年9月2日、堺市内で局地的に記録的な大雨が降りました。家屋の浸水等の被害に遭われた市民の皆様へ心よりお見舞い申し上げます。中区内でも各所で被害が発生し、数多くの豪雨対策の要望があり、市役所担当課と協力して全力で対応して参りました。一部ではありますが現段階での対応状況についてご報告します!!

令和4年9月2日 ■1時間雨量観測値(上位5か所)

1時間雨量	時間帯	観測局	【参考】1日雨量
① 99mm	17:35~18:35	陶器 中区	105mm
② 98mm	17:10~18:10	平井 中区	117mm
③ 75mm	17:10~18:10	土師 中区	98mm
④ 67mm	17:10~18:10	草部 西区	78mm
⑤ 61mm	17:00~18:10	百舌鳥 北区	81mm



深井北町百済川付近

デイサービス施設が浸水し営業再開に支障。水路カーブにおける越水対策を要望!
→河川水路課で今年度設計、来年度対策工事予定。



田園泉北一号線側道付近

これまでも大雨時に泉北一号線側道が冠水。雨水樹の整備を要望!
→南部地域整備事務所によりグレーチングを詰まりにくい形状に変更。年度内に工事予定。

辻之自治会館西側付近

豪雨により周辺一帯が浸水。現在の水門では開閉に時間がかかるため、水門の電動化を要望!
→農業土木課で対応。老朽化しているゲートが他にもあり計画的に進めるため大阪府と改修について協議中。



上之交差点付近

降雨時に排水が弱く道路に水があふれるため対策を要望。同時に、近隣水路の側壁が倒壊したため復旧を要望!
→下水道事業調整課と水路から雨水管に取り込む取り付け管の位置や管径について調査中。水路壁については土地改良区さんと協議の上、今年度補助金工事で補修を行う方向で調整中。

シェルベール住宅内

住宅内が広範囲にわたって浸水。水路幅の拡張と形状変更、雨水樹の追加を要望!
→西部下水道サービスセンターが雨水樹の設置工事を11月と12月に実施予定。



陶器北絆公園付近

水門がうまく機能しておらず、住宅や駐車場が冠水。大雨の際の管理と水路壁の傘上げを要望!
→農業土木課が水門の管理や嵩上げについても土地改良区さんと検討中。



木畑ただし市政相談所

〒599-8236 堺市中区深井沢町3287 アシストビル1F TEL.072-281-8030 FAX.072-281-8031

@kiba1010

LINE 友だち募集中

